

災害ボランティア受援体制整備事業

令和元年度 災害時の連携のためのワークショップ 実施要項

1. 目的

相次ぐ災害時には、被災された方々が1日も早く日常生活を取り戻せるよう、被災地内外からボランティア、NPO等が支援に当たる流れが主流となっています。

こういった支援をより効果的、効率的に進めるために、被災地では災害ボランティアセンターが設置され、被災者の困りごとを受けとめ、ボランティアの力を活かした支援活動が展開されています。

ここ奈良県においても、頻発する水害や南海トラフ地震など、災害の危険性が高まっているなか「災害にも強いまちづくり」を目指した平時からの取り組みや体制整備が必要です。

これらのことを踏まえ、地元住民をはじめ、行政、社協、ボランティア、NPO、企業、など多様なセクターの連携による発災時の具体的な支援方策について共に考えることを目的に本事業を実施します。

2. 主催

社会福祉法人奈良県社会福祉協議会、奈良県

3. 対象

県内市町村災害ボランティア担当職員

県内市町村災害対策本部担当職員

県内市町村社会福祉協議会災害担当職員

県内のボランティア・NPO・企業・団体に所属する者等で災害時の支援活動に関心のある者

4. 日時・会場

下記のいずれかの会場で、計2日の参加をお願いします。

1日目	日時：令和元年12月11日(水) 14:00~16:00 / 会場：奈良県社会福祉総合センター	
	大阪府北部地震、平成30年台風21号被害からの復旧活動の経過で、行政、ボランティア、NPO等と具体的にどのように連携してきたか、その実践を共有しながら、それぞれが担う役割について学びます。 【報告者】社会福祉法人吹田市社会福祉協議会 事務局長 広田 倫久 氏	
2日目	日時：令和元年12月18日(水) 13:30~16:00 会場：大和郡山市商工会館	日時：令和元年12月23日(月) 13:30~16:00 会場：奈良県社会福祉総合センター
いずれかに参加ください。内容は同じです。	1日目の実践報告を踏まえ、自分の地域が被災した際の具体的な動きや役割、連携を進めるための今後の取り組みについて、シミュレーション演習を行います。 【進行】社会福祉法人奈良県社会福祉協議会 災害ボランティア受援コーディネーター 植村 信吉	

5. 申込

裏面の参加申込書にて、来る令和元年12月6日(金)までにFAXにてお申込ください。

6. 問合せ・申込み先

奈良県社会福祉協議会 地域福祉課 福祉教育・ボランティア活動センター係（石川、植村、川口）
 〒634-0061 橿原市大久保町 320-11 TEL : 0744-29-0155 / FAX : 0744-26-0234

【会場アクセス】

12/11(水)、12/23(月)

奈良県社会福祉総合センター(橿原市大久保町 320-11)

12/18(水)

大和郡山市商工会館(大和郡山市北郡山町 185-3)



近鉄橿原線「畝傍御陵前(うねびごりょうまえ)」駅
 東出口より徒歩約3分

近鉄橿原線「大和郡山」駅、JR郡山駅より徒歩約10分

会場駐車場には限りがございますので、可能な限り公共交通機関でご来場ください。
 今回お預かりする個人情報、本ワークショップの目的にのみ使用します。
 なお、当日の参加者名簿に所属・役職・氏名を記載しますことをご了承願います。

令和元年度「災害時の連携のためのワークショップ」参加申込書

→ (FAX : 0744-26-0234)

所 属			
住 所 連 絡 先	〒 ー TEL : FAX : E-mail :		
出 席 者	役 職	氏 名	2日目参加 (いずれかに○)
			12/18 (水) 郡山
			12/23 (月) 橿原